

むらたまち 議会だより



学校再開

新型コロナに負けず楽しい給食（村田小学校）

令和2年度 注目の事業 … 2

- 令和2年第3回定例会 … 4
- 令和2年第2回臨時会 … 6
- ズバリ!町政を問う【一般質問】 … 7
- 常任委員会レポート … 8 他

Vol.120
2020.8.1.

5月臨時会・6月定例会で**可決**されました！

令和2年度村田町

注目の事業 かんたん解説

GIGAスクール構想整備事業

小・中学校
タブレットで
授業！

小・中学校に1人1台分のタブレット端末を整備！臨時休業の際にも子どもたちの学びを保証できる環境が提供できます。
費用は国庫補助と※臨時交付金を財源にあて、町の負担なしで整備できる事業です。



予算**5,400**万円

跡地をよりよく
利活用
するために

旧第五小学校(足立)
校舎・プール・体育館

解体撤去



予算**9,000**万円

旧校舎等を解体し、校庭跡地と合わせた広大な土地になることで、有効な活用や売却などが見込めます。

総務省策定の公共施設等の適正管理の推進により、令和3年度までに解体撤去することで解体費用の90%が「地方債」の対象となります。

3歳～15歳に 図書カードの配布

幼児・小学生・中学生全員に
子育て・学習支援として図書
カードを配布。

予算**500**万円



1人
五千円分

地方債とは？

一年以上かけて返済できる借入です。
通常、年度内に支払わなければならない事業費を、数年かけて返済することができます。

キレイなトイレで
快勉に♪

第二小学校(沼辺)

トイレ洋式化

老朽化の著しい村田第二小学校のトイレを洋式化、同時に床も張り替えます。
キレイなトイレは子供達の健全なトイレ利用を促し、衛生面の観点からも感染症拡大防止対策として期待できます。費用の2/3は※臨時交付金を、1/3を国庫補助を財源にできるので、町の負担はありません。

予算**1,000万円**

町内のお店で使える

クーポン券配布

一世帯

5000円分
(500円×10枚)

お会計**1000円毎に1枚**(500円分)使えます

お会計2000円なら

現金1000円 + クーポン 2枚

1000円
の割引



お会計4500円なら

現金2500円 + クーポン 4枚

2000円
の割引



村田町内の参加事業者のお店で使えるクーポン券を一世帯につき5000円分、全世帯に配布！※臨時交付金が財源です。

予算**2,300万円**

※臨時交付金

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

新型コロナウイルスに対して、感染拡大の防止・影響を受けている住民生活の支援・地域経済活動の回復など、地方創生を目的とした事業に活用できる交付金です。

他にも！

臨時交付金を財源とする事業の中から注目のものをピックアップ！

避難所の感染予防 テント・空調設備



指定避難所開設時における感染予防対策として、各避難所にテントと空調設備を導入。

予算**500万円**

歴史みらい館図書購入

図書室パワーアップ

歴史みらい館の図書室に、100万円分の図書を購入。

予算**100万円**

図書の
充実



6月定例会

(令和2年6月16日)

こんなことが決定されました。

15 案件を議決



令和2年 第3回 定例会

6月定例会は、16日の1日の日程で開催されました。

条例の制定2件、条例の一部改正5件、補正予算3件、専決処分事項の報告承認1件、報告3件、議発案1件が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

また、一般質問では、一人の議員が町の対応や考えを問いました。

条 例 (制定)

■新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による国民健康保険税の減免に関する条例の制定について

【原案可決】

■新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による介護保険料の減免に関する条例の制定について

【原案可決】

条 例 (一部改正)

■村田町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例

【原案可決】

■村田町税条例の一部を改正する条例

【原案可決】

■地域活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

【原案可決】

■村田町国民健康保険条例の一部を改正する条例

【原案可決】

■村田町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

【原案可決】

補 正 予 算

■令和2年度村田町一般会計補正予算(第3号)

【原案可決】

■令和2年度村田町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

【原案可決】

■令和2年度村田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

【原案可決】

承 認 (専決処分)

■令和2年度村田町一般会計補正予算(第2号)

【承認】

報 告 事 項

■繰越明許費繰越計算書について〔令和元年度村田町一般会計〕

■繰越明許費繰越計算書について〔令和元年度村田町公共下水道事業特別会計〕

■事故繰越し繰越計算書について〔令和元年度村田町一般会計〕

令和2年度 各種会計予算 補正額

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計		6,154,327	165,709	6,320,036
特別会計	国民健康保険事業	1,322,063	605	1,322,668
	後期高齢者医療	120,626	349	120,975

議員発議で議員研修旅費(111万7千円)を削減

議発案第2号 新型コロナウイルス感染症対策に関する決議

(提案理由) 議会としては、町民に寄り添い、町当局と協力してこの難局に立ち向かう決意であり、今年度の議会活動を見直し、議会費における旅費予算の議員研修旅費(111万7千円)を削減する方針としたところであります。

よって、当該予算を減額するとともに、その財源を新型コロナウイルス感染症対策に充当し、必要な施策を推進するよう求めます。

令和2年6月16日

<提出先> 村田町長

村田町議会議長 遠藤 実
【原案可決】

村田町選挙管理委員会 委員及び補充員の選挙

任期満了に伴い、選挙管理

委員会委員及び補充員の選挙
が、議長による指名推薦で行
われ、当選されました。

選挙管理委員は委員4名、
委員が欠けた場合に備えて補
充員4名で構成され、任期は
4年です。

選挙管理委員会委員

氏名 山田雄太郎さん

氏名 佐藤 茂さん (本町)

氏名 村上 早苗さん (足立西)

氏名 木須久美子さん (沼辺南)

氏名 渡邊 武雄さん (本町)

氏名 須田すみ子さん (寄井)

氏名 小林 明弘さん (関場)

氏名 秋保とみよさん (菅生上)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

氏名 秋保とみよさん (小泉東)

【当選】

令和元年度村田町一般会計繰越明許費繰越計算書

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
4. 衛生費	2. 清掃費	災害廃棄物処理事業	80,949,000	80,949,000
6. 農林水産業費	1. 農業費	農道・用排水路維持管理事業	19,061,000	19,061,000
8. 土木費	2. 道路橋りょう費	道路維持事業	2,915,000	2,915,000
		道路新設改良事業	6,390,000	6,390,000
		市町村道整備事業	77,840,000	77,840,000
	3. 河川費	河川改修事業	17,853,000	17,853,000
	4. 都市計画費	都市計画道路小池石生線事業	25,019,000	25,019,000
10. 教育費	1. 教育総務費	学校 I C T 環境整備事業	48,000,000	48,000,000
	6. 保健体育費	町民体育館施設維持管理事業	3,454,000	3,454,000
11. 災害復旧費	1. 公共土木施設 災害復旧費	単独災害復旧事業	39,770,000	39,770,000
		補助災害復旧事業	289,040,000	289,040,000
	2. 公共農林施設 災害復旧費	単独災害復旧事業	13,737,000	13,737,000
		補助災害復旧事業	308,211,000	308,211,000
	3. 文教施設 災害復旧費	補助災害復旧事業	4,873,000	4,873,000
合 計			937,112,000	937,112,000

令和元年度村田町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

(単位:円)

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
5. 災害復旧費	1. 災害復旧費	公共下水道施設災害復旧事業	10,900,000	10,900,000
合 計			10,900,000	10,900,000

令和元年度村田町一般会計事故繰越し繰越計算書

(単位:円)

款	項	事業名	支出負担行為額	翌年度繰越額
8. 土木費	4. 都市計画費	都市計画道路小池石生線事業	7,864,000	3,769,000
9. 消防費	1. 消防費	防災・安全交付金効果促進事業	3,190,000	3,190,000
合 計			11,054,000	6,959,000

13 案件を 議決

令和2年第2回臨時会が、5月15日の1日間の日程で開催されました。専決処分事項の報告承認9件、条例の一部改正2件、補正予算1件、同意1件が提案され、いずれも原案のとおり可決されました。

条例（一部改正）

■令和元年度台風第19号による災害被害者に対する町税の減免に関する条例の一部を改正する条例

【原案可決】

■令和元年度台風第19号による災害被害者に対する介護保険料の減免に関する条例の一部を改正する条例

【原案可決】

承認（専決処分）

■令和元年度村田町一般会計補正予算（第8号）

【承認】

■令和元年度村田町国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）

【承認】

■令和元年度村田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）

【承認】

■令和元年度村田町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）

【承認】

■令和元年度村田町公共下水道事業特別会計補正予算（第6号）

【承認】

■令和元年度村田町宅地造成事業特別会計補正予算（第1号）

【承認】

■村田町町税条例等の一部を改正する条例

【承認】

■村田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

【承認】

■村田町新型インフルエンザ等対策本部設置条例の一部を改正する条例

【承認】

補正予算

■令和2年度村田町一般会計補正予算（第1号）

【原案可決】

人事

■村田町固定資産評価員の選任に同意を求めることについて

氏名 高橋 定光さん

（関場）

【同意】

令和元年度 各種会計予算 最終補正額

（単位：千円）

会 計 名		補正前の額	補正額	補正後の額
一 般 会 計		6,451,542	△ 241,909	6,209,633
特 別 会 計	国民健康保険事業	1,362,624	△ 31,623	1,331,001
	後期高齢者医療	119,316	△ 3,787	115,529
	介護保険事業	1,184,259	△ 18,481	1,165,778
	公共下水道事業	409,001	0	409,001
	宅地造成事業	20,510	△ 19,929	581

ズバリ 町政を問う

6月定例会 一般質問



菊地 睦夫 議員

災害が起きた場合の対処について

質問1

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で世界中が大変な状況となっております。わが国においても感染者が少なくなったとはいえども第二波、第三波を恐れる状況となっております。また最近では、日本各地において地震や自然災害の発生が多くなっております。

このような状況のなかで自然災害等が発生した場合、避難所において「密閉、密集、密接」の三密を防ぐためにも間仕切りなど感染防止対策が必要だと考えられます。また、避難所生活時において健康リスクを減らすために必要な段ボールベットや衛生的にもすぐれている液体ミルクなども備蓄品として必要だと思われ

町長答弁

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を踏まえた避難所開設・運営は、昨年の台風第19号の教訓を加

味し、本年4月18日から19日にかけての大雨警報発令に伴う非常配備体制をとった際にも、避難者の健康状態の把握や要配慮者への対応、ソーシャルディスタンス（社会的距離）及びフィジカルディスタンス（身体的距離）の確保を念頭とした避難所開設・運営のあり方について、担当部署との協議による緊急的対応策をもつて、不測の事態に備えました。その翌日、今後まだ起きていない事態に備える「リスク管理」、そして、起きてしまった事態への対応である「危機管理」に分類した上での、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を踏まえた避難所開設・運営を指示しています。

また、避難所における三密回避に伴う、収容人数の減少対策として本年5月28日付けで、6箇所を緊急避難場所として追加指定をし、間仕切り物資や簡易ベットなど、すでに発注済の物資が6月中に納入見込みとなつて

おり、これに、AIサーマルカメラや非接触型体温計を配備することにより、一時的避難に備えた応急的な体制整備が完了する見込みです。

避難所用の備蓄品については、短期間の緊急的な避難の場合でも、一定期間の滞在となるような、激甚的な災害に見まわれた場合につきましても、町所有の備蓄品及び民間業者様との災害協定に基づく調達に加え、本町特有の地域性等を踏まえた、「共助」の精神の普及啓発も視野に入れながら備えてまいります。

【防災の三助】

自助

自分自身や家族の命と財産を守るために自分で防災に取り組むこと

共助

災害時にまず自分自身や家族の安否を確認した後、近所や地域の方々と助け合いができるようにすること

公助

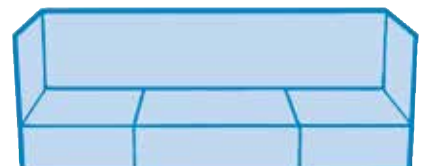
国、自治体、消防、警察、自衛隊などによる公的な救助



スティックミルク

液体ミルク

段ボールベット



常任委員会 リポート

情報公開・個人情報保護・広報について (5月15日実施)

総務常任委員会

情報公開について

【制度の目的】

町民の知る権利を尊重し、公文書の開示を請求する権利を明らかにするとともに、町民の町政に対する理解と信頼を深め、町民の町政への参加を促進し、公正で開かれた町政の発展に寄与することを目的として行っている。

個人情報保護について

【制度の目的】

町の実施機関が保有する個人情報の開示等を求める個人の権利を明らかにすることにより、町政の適正かつ円滑な運営を図りつつ、個人の権利を保護することを目的としている。

○委員会所見

本町の情報公開・個人情報保護は、町民の知る権利を尊重し公文書の開示を請求する権利を明らかにし、町民の町政に対する理解と信頼を深め、公正で開かれた町政の発展に寄与するこ

とを目的に情報公開及び個人情報保護の規定に基づいて厳格に運用している。広報については、町の情報誌として町と町民の相互間の意思疎通の構築を図るため広義な話題を提供することを目的に発行している。その他、町の公式ホームページや公式フェイスブック、メール配信などで必要な情報を容易に入手出来るよう迅速な情報の配信に努めている。村田町のさまざまな情報配信を活用し、定住促進やふるさと納税等を促し、町の活性化に資するような政策情報の配信強化に取り組むことを期待する。

村田町メール配信サービス
自身の身を守る情報入手し、自然災害等に備えるため、お知らせいたします。
携帯電話やスマートフォンに村田町の防災・災害・防犯情報が届きます。

【配信例】

避難情報 台風・大雨情報 登録する防災マップ
クマ出没注意情報 防犯情報

【配信する情報】

- ◆災害・防災情報（災害の発生に関する情報・災害時の生活関連情報）
- ◆防犯・安全安心情報（暮らしの安全に関する情報）
- ◆みまもりネットワーク（所在不明になった方の情報提供）

村田町メール配信サービスチラシ

健康対策について (5月14日実施)

教育民生常任委員会

保健センターを拠点に、妊娠期から乳幼児期、児童期、成人期、高齢期それぞれの年代に応じた保健サービスを展開し、町民の健康管理の支援を行っている。

そのなかで検討すべき課題の一つに、がん検診及び健康診査の受診率向上があげられる。疾病の早期発見、早期治療には健診は重要である。また、健診受診者と比べ、未受診者の医療費が大きくなっており、医療費の負担を減らすためにも受診率の向上は重要である。

対策として、啓発活動、個別検診の期間拡充、自己負担額の減額などを行っているが、受診率は低い状況である。

○委員会所見

健康診査の受診率向上には町民の方々の意識が最も重要である。すでに保健センターでも様々な対策を行っているが、結果の数値として出ていない。これまでの取り組みは継続的に行いつ

つ、違った視点でのアプローチも議論し、意識向上に努めていただきたい。

また、今回の調査とは別件ではあるが、新型コロナウイルスについての方策も今後の重要課題と考える。危険性の周知や、三密対策、手洗い・うがいの徹底など、町として町民の方への意識付けや感染予防のあり方、今後の検査の方法など、新型コロナウイルスへの対策・検討を求める。

健診受診者と未受診者での1件あたりにかかる医療費の比較 (円)

	村田町	県	国
受診者	25,700	24,960	23,880
未受診者	46,640	38,750	39,520

未受診者では1件あたり2万940円も高くなります！

鳥獣保護について

鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化の目的を達成するために、本町では鳥獣の捕獲許可の権限を県から委譲されており、農林産物の被害防止対策等、鳥獣保護管理における市町村の役割が増大していることから、県知事の定める鳥獣保護管理事業計画に基づき、国及び県と連携して鳥獣保護管理事業を実施している。

鳥獣被害対策等について

近年、イノシシ等有害鳥獣による農作物の被害が増加しており、村田町農作物有害鳥獣対策協議会で村田町鳥獣被害対策実施隊や関係機関と連携し、有害鳥獣の捕獲活動を実施している。

イノシシにおいては、平成24年度以前は捕獲頭数も30頭と少数だったことから捕獲した個体を埋没処理していたが、捕獲

頭数が増加するに伴い、掘削作業が負担となり、より衛生的で処理コストが安価であることから、平成30年度に減容化処理施設を整備し、令和元年度に、町内で捕獲した514頭のうち、397頭を減容化処理施設で処理している。

○委員会所見

本町の基幹産業である農業の振興を推進していくためには、イノシシ等有害鳥獣対策は生産者の農作物を鳥獣被害から守る重要な施策である。

昨年のイノシシの捕獲は514頭であるが、本町のイノシシの捕獲目標数は800頭となっている。猟銃の資格を持つている人が激減しているため、現在の隊員だけでは達成は難しいと思われる。地域住民の協力をいただき、行政指導のもと隊員増を図るために狩猟免許（わな猟）の取得を啓発し目標を達成する必要がある。

また、農作物の被害を守るためには、電気柵や防御柵の設置が一定の被害対策に効果があり、対策に対する地域一帯での協力や取り組みが必要である。

特に、村田町は山に囲まれ、その里山が荒れていることによりイノシシのすみかになっており、被害のあった農地の近くには野生動物の隠れることのできる場所があり、このような場所の多くが耕作放棄地や竹ヤブである。

荒れ地を集落から減らし、いくことも被害対策として重要なことから、耕作放棄地の再生および荒れ地の減少を促進することが喫緊の課題と考える。



箱罠で捕獲したイノシシ



くくり罠で捕獲したイノシシ

わたしの思い

コロナウイルスに負けず

まかへ きょうこ
眞壁京子さん(本町)

看護職に就いて四十五年。定年後、後輩育成に携わった後、孫の世話をしておりました。そんななか四月から専門職者として再就職の機会に恵まれ、週二日診療の補助業務を担っています。勤務して三カ月、これまでに経験したことのない目に見えないウイルスを警戒しつつ日々生活しているとこ

ろです。さて、我が家でも帰宅時のうがい手洗いの励行、そしてマスクの着用、抵抗力、免疫力をつける対策を継続しておりました。そんななかマスクが店頭から消え、並んで購入する状況に少なからず不安と焦りを感じました。町では、妊産婦さん、高齢の方へマスクの提供が早々実施され、守られている安心感と信頼感で温かい気持ちになりました。学校が休校となり、式典が中止され、外出自粛、テレワークで、町が静寂につつまれ息を潜めて暮らした半年間、そのようななか、我が家には三人目の孫が四月に誕生し、嫁いだ娘にも三人目の孫が誕生しました。当然面会が制限され、退院後にはやっとな対面することができず、少しづつには会えないもどかしさ、また恩人の葬儀も延期を控えて、お別れの会も延期になってしまいました。普通になくていいとした。経験は初めのことではない。三密を避けて買い物の間隔を2メートル開ける。食事では会話を控える。そのような状況が続きました。五月に緊急事態宣言が解除され、六月から孫が元気に幼稚園や小学校へ通学してきます。街角には「こまめな手洗い」「帰宅したらうがい手洗い」「帰宅したら言葉の黄色の看板が目に入りたます。七月から中止され始めたコロナスの練習活動がとまりません。これから先も油断することなく自分を大切に、お互いを思いやりながら感染防止対策を継続してまいります。

次の定例会は 9月8日より開会予定です

本会議の様子をインターネット中継で配信します。

村田町ホームページアドレス(下記)より
<http://www.town.murata.miyagi.jp/>
コンテンツ「議会」から「議会中継」へ
アクセスしてください。

本会議の日程については、
町ホームページの「本会議開催予定表」で
詳しくお知らせしています。

村田町議会公式Facebook はじめました

詳しくは議会事務局まで TEL83-6410

暑中お見舞い 申し上げます



村田町議会議員一同

議員は、公職選挙法の規定により年賀状、季節の挨拶状などが規制されております。ご理解をお願いします。

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に様々な支障があるかと思ひます。

村田町議会では、新型コロナウイルス感染症予防対策として、執行部の説明員縮小にいたしました。

これからも議員一同、町民の生命と健康を守り安心して暮らしていけるように、行政と連携して様々な対策に取り組んでまいります。

町民の皆さま、コロナ禍に負けないで、この暑い夏を乗り切っていただきたいと願います。

議会広報編集特別委員会

委員 鈴木 正信

発行・編集責任者
議長 遠藤 実
議会広報編集特別委員会
委員長 菊地 睦夫
副委員長 大沼 吉隆
委員 山家 大宏
委員 鈴木 正信
委員 鈴木 登明
委員 村上 敏明
委員 吉野 初美
委員 太田 保博
委員 鈴木